

完成したリングはお好みに合わせて仕上げ処理を行います。
同じデザインでも仕上げの組み合わせ次第で幾通りにも表情が変わります。

世界に一つだけのリングを作ってみてください。

ナチュラル



上品でナチュラルな仕上がりです。

凹面へのブラスト加工によりコントラストもしっかり維持されます。

- ※ ブラスト加工(サンドブラスト)・・・表面に砂などの研磨材を吹き付ける技法です。加工面はザラツとした状態です。
- ※ ナチュラルも時間が経つことで徐々に黒ずみが出ます。色味を維持したい方はメッキ仕上げをお勧めします。

燻し



よりハッキリとしたコントラストに仕上がります。

経年変化と相まってシルバーの醍醐味を味わえます。

- ※ 燻し・・・金属などを硫化させ、つやのない黒色にする事です。

メッキ仕上げ

完成したリングの上から更に薄い金属を貼るイメージです。

「シルバーで作成→18金の色味」にしたり、「真鍮で作成→メッキで劣化を軽減」、など
色々なオプションがあります。



- ※ メッキ(鍍金)・・・表面処理の一種で、材料の表面に金属の薄膜を被覆することを言います。
カレッジリングスタジオでは電気を用いて液中でおこなう「電気メッキ」の方法を採用しています。
- ※ メッキの厚みはミクロン単位ですので、継続した仕様で徐々に剥がれ落ちてきます。